

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

長期ビジョン

地域・お客さま・従業員と分かち合える豊かな未来を共創する

親会社株主に帰属する
400億円以上ROE
7%以上サステナブルファイナ
1.5兆円人的資本投資額
10億円

② 中長期の経営戦略

1. 地方創生SDGsの深化

ヒト・モノ・カネのワンストップ相談で地域課題を解決。サステナブルファイナンス強化で地域ポテンシャルを引出す

2. イノベーションの創出

2024年5月に「ちゅうぎんDX戦略」公表。リクルート等異業種と連携し地域インフラ全体の利便性向上を目指す

3. グループ経営基盤の強化

営業戦略・投資戦略の2ユニット体制で経営資源を戦略的配分。良質アセット拡大と効率性向上を実現

③ 対処すべき課題

① 不確実な経営環境への対応

- 海外経済減速や物価高止まりによる企業収益悪化に対応
- 地政学リスク高まりに伴う経営環境の不安定性に備える
- 金利環境変化への持続的なビジネスモデル構築

② 地域経済の課題解決

- 人手不足という経営課題を抱える企業への支援強化
- グループシナジー発揮によるワンストップ相談の実現
- 地域のポテンシャル引出による持続的発展への貢献

③ 人的資本と組織力の向上

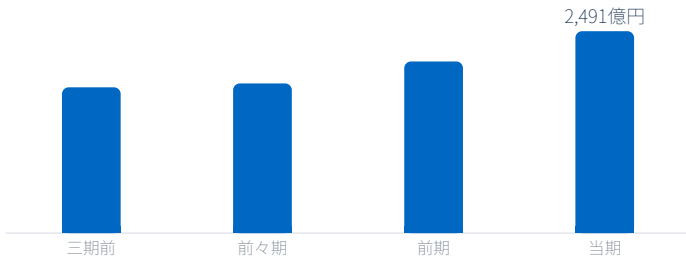
- 人的資本投資額を5億円から10億円に倍増させる計画
- 女性・シニア・障がい者等多様な人財のDEI推進
- 中長期的人財育成と従業員定着による企業価値向上

面で使えるポイント

- Vision 2027の最終年度2026年度に親会社株主帰属利益400億円以上・ROE7%以上を目指す成長戦略
- リクルート・松尾研究所等異業種連携による「ちゅうぎんDX戦略」で地域デジタル化を推進
- サステナブルファイナンス実行額を1.5兆円に引上げ、地方創生とSDGsの深化を推進

証券コード 5832

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高 2,491億円	営業利益率 －（未開示）	財務健康度 27点 / 100点
------------------	-----------------	---------------------

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 60.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
950万円

銀行業内 17位/78社

平均年齢
40.7歳

銀行業内 47位/78社

平均勤続
16.7年

銀行業内 41位/78社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: ちゅうぎんフィナンシャルグループ、「AI1,000人プロジェクト」

